



2024年 加温ハウスぶどう病害虫防除暦

JA 中野市営農センター
JA 中野市ぶどう部会

散布日	散布時期	散布薬剤(水 1000当り)	収穫前 使用時期	使用 回数	散布量 (ℓ/10a)	対象病害虫 (発生病害虫)	注 意 事 項
カイガラムシ類発生園地は主幹・主枝の粗皮削りを行う【耕種的防除】							
/	発芽直前	① 展着剤(ハイテンパワー) 10 ml ベフラン液剤 25 400 ml	休眠期	1回	250	晩腐病 褐斑病 黒とう病	【代替】ベフラン液剤 25 に代えて、パスポート顆粒水和剤 250 倍(休眠期、1回)を使用してもよい。
	発芽直後 カイガラムシ類 特別対策	樹幹塗布 水 20 ml アルバリン顆粒水溶剤 20 g	幼果期まで	塗布 1回	1樹当り 20-40 ml	コナカイガラムシ類 (クビアカスカシバ)	塗布方法 ① 水:アルバリン=1:1で調合 ② 目安:直径 10 cm以上樹 20 ml、直径 20 cm以上樹 40 ml ③ 主幹分岐部下 30~50 cm程度、粗皮削りし塗布する。
/	展葉 6枚目頃	② 展着剤(ハイテンパワー) 10 ml トランスフォームフロアブル 50 ml ジマンダイセン水和剤 100 g	3日前 45日前	3回 2回	300	べと病・晩腐病 褐斑病・黒とう病 さび病 カイガラムシ類	① 薬害発生回避のため、高温時には散布しない。 ② 注意:ジマンダイセン・ゾーバックエニベル等のマンゼフ成分を含む農薬の年間使用回数は2回までとする。
	特別散布	展着剤(ハイテンパワー) 10 ml フェニックスフロアブル 25 ml	14日前	2回	300	スカシバ類・ケムシ類 ハマキムシ類 ハスモンヨトウ	
/	展葉 9枚目頃	展着剤(ハイテンパワー) 10 ml ストマイ液剤 20 100 ml	満開予定日 14日前~ 開花始期	1回	300	【無種子化】	① 花穂に当たるようたっぷり散布する。
/	展葉 7~11 枚頃	展着剤(ハイテンパワー) フラスター液剤 10 ml ml	新梢展開葉 7~11枚時	2回	150	【着粒増加】 【新梢伸長抑制】	① 品種により倍率が異なるため、散布前に必ず登録内容(ラベル等)を確認する。 シャイン・ルージュ:2,000倍 種なし巨峰:1,000倍(10a当り 300ℓ) パープル:500~800倍 ② 弱樹勢や若木等は新梢伸長が弱る可能性があるため、散布を控える。
/	開花直前	③ 展着剤(ハイテンパワー) 10 ml パレード15フロアブル 50 ml トクチオン水和剤 125 g	7日前 45日前	2回 3回	300	灰色かび病 褐斑病 黒とう病 うどんこ病 アザミウマ類 コナカイガラムシ類	① 灰色かび病防除重点事項 ◆ 温度管理を徹底し、生育ステージを揃える。 ◆ 開花直前・落花直後の防除を10日以内で実施する。 ◆ 花穂(果房)にしっかりと薬剤をかける。 ② 主幹・主枝部にも薬液が到達するようにする。
/	落花直後	④ アミスター10フロアブル 100 ml グレーシアフロアブル 25 ml コロマイト水和剤 50 g	30日前 14日前 7日前	3回 2回 2回	300	べと病・灰色かび病 晩腐病・褐斑病 黒とう病・さび病 チャノキイロアザミウマ (ミカンキイロアザミウマ) (コガネムシ類) ハダニ類	① カイガラムシ類の発生園地はコルト顆粒水和剤 3,000 倍(前日、3回)を加用する。 ② 汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに注意する。 ③ グレーシアフロアブルに代えてコテツフロアブル 2,000 倍(60日前、2回)を使用してもよい。
	特別散布 落花 10日後	オンリーワンフロアブル 50 ml	前日	3回	300	晩腐病・褐斑病 黒とう病 うどんこ病 灰色かび病	① 汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに注意する。 ② 褐斑病の発生がある園地は必ず散布する。
	特別散布 (袋かけ後)	展着剤(ハイテンパワー) 10 ml モベントフロアブル 50 ml	7日前	3回	300	カイガラムシ類 ハダニ類 ブドウサビダニ	① カイガラムシ類、ハダニ類発生園地は散布する。 ② 主幹害虫対策:主幹・主枝にも薬液が到達するようにする。
/	収穫後	⑤ 展着剤(アビオン-E) 50 ml ムッシュボルドーDF 200 g	—	—	400	べと病 さび病	① 褐斑病多発園地 対策:ムッシュボルドーDFに代えてジマンダイセン水和剤 1,000 倍(45日前、2回)を使用する。*注意:ジマンダイセン・ゾーバックエニベル等のマンゼフ成分を含む農薬の年間使用回数は2回までとする。 ② ムッシュボルドーDFに代えてコサイド 3000 の 2,000 倍を使用してもよい。
/	ビニール 除去後	⑥ 展着剤(アビオン-E) 50 ml IC ボルドー66D 2.5 kg スミチオン水和剤 40 100 g	— 21日前	— 2回	400	べと病、さび病 ブドウスカシバ ブドウトラカミキリ クワコナカイガラムシ	① IC ボルドー代替:ムッシュボルドーDFの500倍又はコサイド 3000 の 2,000 倍を使用してもよい。ただし、ムッシュボルドーDFを使用する場合は、高温時や降雨後の散布で薬害を生じる恐れがあるため、クレフノン 100 倍を加用する。
/	8月下旬	⑦ 展着剤(アビオン-E) 50 ml IC ボルドー66D 2.5 kg	—	—	400	べと病 さび病	

◆ 安全・安心の農産物生産のために使用基準を厳守しましょう。

当防除暦の複製・コピーを禁止します。

◆ 混用例:展着剤 ⇒ 液剤⇒ 乳剤⇒ 顆粒水溶剤⇒ 水溶剤⇒ フロアブル⇒ ドライフロアブル (DF) ⇒ 顆粒水和剤 (WDG) ⇒ 水和剤